

空間・情報グラフィックス入門② *Introduction to Urban Space Graphics* 2単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担当教員氏名	高 台 泳 准教授
開 講 期 間	後期 (9月21日~1月25日)	開講曜日・時間	月曜 2限 (10:40~12:10)
履 修 条 件		募 集 人 員	10名程度
教 室	1106教室	連 絡 先	078-794-5025
授 業 形 態	講義		
授 業 方 法	対面		
学 習 目 標	都市の空間・情報グラフィックスの概要を学び、その可能性と課題について理解を深めることができる。		
授 業 概 要	都市の公共空間を構成する様々なグラフィックの中で、特に情報の表示・伝達に関わるサイン類（商業用・公共用）を対象にする。それらは都市の機能や景観に影響を与えるものとして重要な役割を担っている。その種類や役割などの概念的整理からはじめ、その制作にかかわる基本要素の造形原理やデザインプロセスについての知識を習得する。そして多様な実例を通じて都市の空間・情報グラフィックの現状を考察することで、その可能性と課題について考える。		
授 業 時 間 学 習 以 外 の 学 習 ( 準 備 学 習 含 む )	街中の看板、広告、案内サイン等について、興味を持ちながら、そのあり方について自らの感想を持つこと。特に気になるものがあれば写真などで記録しておくことと良い。		
授 業 計 画	1	空間・情報グラフィックス：概要	
	2	ピクトグラム：歴史	
	3	ピクトグラムの標準規格：海外	
	4	ピクトグラムの標準規格：日本	
	5	国際イベントとピクトグラム：概要	
	6	国際イベントとピクトグラム：20世紀前半	
	7	国際イベントとピクトグラム：20世紀後半	
	8	サインシステムとピクトグラム：公共施設	
	9	サインシステムとピクトグラム：民間施設	
	10	ピクトグラムと社会変化	
	11	ピクトグラムと社会課題	
	12	都市空間と文字：概要	
	13	都市空間と文字：欧文書体	
	14	都市空間と文字：和文書体	
	15	空間・情報グラフィックス：まとめ	
評 価 方 法	毎回の授業でレポート課題を提示する。その内容と提出回数で総合的に評価する。レポート未提出の回数が3分の1以上の場合はE評価とする。		
教 科 書			
参 考 図 書	佐藤優・中牟田麻弥『屋外広告のテキスト』日本サイン協会 ( <a href="http://www.sign-jp.org/98/book2/index.html">www.sign-jp.org/98/book2/index.html</a> )		
特 記 事 項	レポート作成・提出に使用するための、QRコード読み取りができる端末（タブレット、スマートフォン、ノートPCなど） ※端末での提出ができない場合は手書きでの提出も可。詳細は初回に案内する。		